

## 第5回 番組審議会 議事録

開催日時：2016年8月23日（火）14:00～15:30

会場：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2階 市民活動団体活動室

委員総数：5人 出席：3人 欠席：2人

出席委員：水嶋純作 松本 泰 山内茂樹

欠席委員：松井恭子 今安博和

局側出席者：放送局長 中西 進 制作チーフ 上田秀篤（順不同敬称略）

### 議 事

#### 1. 局からの報告事項

- ① 東舞鶴駅前のショッピングセンターらぼーる 1階にサテライトスタジオを設け、8月6日（土）に初放送をおこなった。毎週土・日の12:00～12:50の放送で番組名はウィークデーの同時帯と同じ「晴れのち775」。今後、番組改編期に合わせて放送時間帯を変更する可能性がある。
- ② 公益社団法人 舞鶴青年会議所（舞鶴JC）の活動等を伝える「JC Channel」という番組を8月15日から始めた。月1回、第3月曜日 20時からの30分番組。
- ③ 公益社団法人 日本青年会議所 近畿地区京都ブロック協議会主催で同会議所の持込み企画「KENPOU.FM」と題する対談番組の公開収録を9月3日（土）を行う予定。

#### 2. 議題

- ① Bayside Morning Kyoto（月～金 10:00～10:50）についての番組審議

【パーソナリティ 藤本かおり 月・火 担当分】

[主な意見]

- ・ 声質が良く、安定感がある。
  - ・ 落ちついて安心して聴くことができる。プロフェッショナルな感じがする。
  - ・ 局のクオリティの高さがわかるパーソナリティである。
  - ・ αステーションと遜色ないパーソナリティである。
- ② その他、番組等についての意見
    - ・ パーソナリティへの報酬は、始めは皆ボランティア程度であっても、自分は評価されているのか等、気持ちに揺らぎが出てくる。やりがいを持ってやっていただくために、熟練度によって報酬に反映していくように進めるのがいいのではないか。
    - ・ 各パーソナリティが担当する番組内で良い点あったら、局側から積極的に褒めるようにするのがよい。モチベーション向上につながる。
    - ・ 番組のゲストに子供と高齢者が出演するように進めるのがよい。子供が出れば

親が聴く→親が周囲の人に聴くように勧めてくれ聴取者が増える。舞鶴は高齢者が多く、フェイスブックやツイッターは得意でないので、舞鶴市民新聞に高齢者向けに「出演者を紹介してください」などの記事を出すと良い。また、ご婦人方に出演してもらおうと、そのネットワークで聴取者が増える。

- ・ 9～10月は台風などによる災害シーズンである。気象情報や防災放送の態勢を改めて整えるよう期待する。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は2016年9月8日から事務所で閲覧できるようにした。  
この審議会の議事録は2016年9月8日からホームページで公開した。